

令和3年6月分（3件）

【ワーケーション誘致のための環境作り】

内容	誘致を実現する為には、テレワークの環境整備が先決だとも思います。住んでいる地域の電波状況が悪くてwi-fiを付けて対応しています。携帯電話を買い換えなければならないのですが、今流行りの5Gがこの地域で使えるかどうか分からないそうです。 まず、電波状況整備をお願いします 【R3. 6. 7 受理】
回答	ご意見にありますとおり、ワーケーションの誘致を実現するためには、テレワークの環境整備が重要であると認識しています。 館山市では、新型コロナウイルス感染症拡大の対応として、多様な働き方を支援し、地域経済の活性化を図るとともに、将来的な移住・定住人口の増加、企業誘致の実現を目指すことを目的に、テレワーク等に利用可能な拠点施設整備とワーケーション推進を併せて取り組む事業者に対し、対象経費の一部を補助する支援制度を新たに創設し、現在、その公募を行っているところです。 次世代の高速通信規格である5G（第5世代移動通信システム）につきましては、大手通信事業者が基地局の整備を進めているところですが、現状では、千葉県南部においてほとんど整備されておらず、その実現には相当な期間を要するものと考えられます。 ご指摘いただきました電波状況の整備につきましては、通信事業者による基地局の整備が広域的になされない限り、根本的な解決には至らないものと考えていますが、館山市では、市内の事業者や関係機関等のご意見やご要望を伺いながら、テレワーク等の受入環境の整備に努め、今後、まちぐるみでワーケーションを推進していきたいと考えています。 【R3. 6. 14 回答】

【館山市にいま必要なのはどちらか教えて下さい。】

内容	館山市出身の者です。 令和元年房総半島台風の被害を受け、復興しつつある館山市を応援したいので、クラウドファンディングで何か出来ないか模索しています。 支援金としてお納めして台風被害の支援に活用していただくのがいいのか、地域活性化（食のまちづくり等）に活用していただくのいいのか悩んでいます。 どちらが必要か教えてください。 よろしくお願いいたします。 【R3. 6. 17 受理】
回答	ご質問いただきました件につきまして、初めに、館山市が令和3年度に実施する災害復興事業、地域活性化事業のうち、食のまちづくり事業の概要をご説明させていただきます。 食のまちづくり事業につきましては、地場産農産物の直売、飲食、加工などの機能を持つ「食のまちづくり拠点施設」を道の駅として市内稲地区に整備します。この施設は、令和5年度の稼働開始に向け、施設整備を進めてまいります。また、年々増加する有害鳥獣を「館山ジビエ」として有効活用するため、市内西長田地区にジビエ加工処理施設を整備します。 次に、災害復興事業につきましては、被災した住家に対する応急修理などを行う被災住家応急修理事業をはじめ、温水プールなど社会体育施設の復旧工事、那古山遊歩道の倒木撤去や観光トイレの災害復旧工事を行います。 ご提示いただいた2つの事業は、どちらも館山市にとりまして重要な施策として位置

	づけ、取り組んでおりますので、ご検討いただけますと幸いです。 市といたしましては、極力寄附される方のご意向に沿いたいと思います。 なお、2事業の詳細は、館山市役所企画課：0470-22-3147 までお問い合わせ下さい。 館山市では、これからも、災害復興を進めるとともに、館山市出身の皆様、全国の皆様にも注目していただけるよう、食のまちづくりをはじめとした地域活性化事業や地方創生の取り組みを進めてまいります。 今後とも館山市を応援いただきますよう宜しくお願いいたします。 【R3. 6. 23 回答】
--	--

【本年の海開きについて】

内容	館山市長殿 お世話になります。 意見を述べさせていただきます。 再び新型コロナウイルス感染症が増えつつある現況で、いち早く海開きを報道を通して発表した南房総地域の方針に反対致します。 経済を回したい気持ちも理解しておりますが、関東で海開きを行うところはまだ少なく、非常に多くの海水浴客が流入、殺到する可能性があります。 南房総の医療体制が脆弱なことは明白であり、このままの状況で海開きを行えば、沖縄や北海道のような感染爆発を起こす可能性も否定出来ないと思われまます。 せめて、市民のコロナワクチン接種対象者全員の接種が終わるまでは海開きは見合わせる事が懸命と考えられます。 早急に再検討ください。 【R3. 6. 30 受理】
回答	海開き（海水浴場の開設）についてですが、昨年度（令和2年度）は、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、市内全ての海水浴場を不開設としたところ、海岸には多くの海水浴客を含むマリレジャー客が訪れました。 不開設により管理がされていない海水浴場を含めた館山市の海岸では、マリンスポーツを楽しむ者や遊泳者が混在し、水難事故の発生や、砂浜でゴミの散乱が増加するなど、多くの混乱を招く結果となりました。 そこで、本年度（令和3年度）は、海水浴場での新型コロナウイルス感染症対策を講じたうえで、「安心・安全な館山の海水浴場の確保に関する条例」に基づく禁止事項やマナー・ルールなどを周知・徹底することで、安心・安全な海や砂浜とするため、海水浴場を開設することといたしました。 ただし今後、新型コロナウイルス感染症の感染拡大などによっては、海水浴場開設を中止する場合もあると考えています。 新型コロナワクチン接種については、安房医師会の協力の下、館山市、鴨川市、南房総市、鋸南町の安房4市町で接種体制を構築し、65歳以上の高齢者への接種を7月中の完了を目指して取り組んでいるところですが、ワクチン接種後でも新型コロナウイルスに感染する場合もあり、発症予防効果も100%ではないと言われているので、引き続き、医療崩壊が起こることがないように注視していきます。 今回の貴重なご意見、深く感謝申し上げますとともに、今後とも館山市政運営に、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。 【R3. 7. 7 回答】